磐城日日
發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

今日のメモ

藪入り（雇人の休暇）
米・使節ペルリ浦賀に来る（安政元年）

渡邊村合併を前提に 泉町制の研究會

橋本氏の説明を聴取

泉村公民館では（館長阿部東郷氏）十四日午後一時より役場会議室に於て三瓶村長を始め助役、各村會議員、元村長、前村会議員、農協組合長、磐城通運会社支店長、東邦銀行支店長、各學校長その他各種團体長約三十余名參集の上泉村町制研究会を開いた

先づ主催者として阿部公民館長挨拶を宣し基本的問題の研究として

①縣下全般の町勢概観について（人口、土地、財政、工場、店舗）
②泉村勢の概観について
③町制施行に対してはどの様な法律があるか

等次のように説明した

泉村勢

一、人口 七、〇二一人

商工業その他の非農村的業務に從事する者＝一、一五二人で同一世帯にある者＝二、四二三人

二、戸數 一、二七〇戸

役場を中心とした區域に在る戸数四六六戸

三、官公署＝役場、泉郵便局、泉駅、東邦銀行支店、駐在所、農業協同組合

公共的施設＝小学校、中学校、公民館、保育所

（三）

病院其の他＝醫院七（内歯科醫院三）

常磐交通、磐城通運株式会社、磐東倉庫株式会社、菊多工業株式會社 泉劇場

四、財政

昭和二十五年度豫算

七、九三六、一七九圓

豫算と人口の負擔割合

一、一四三円

村民税一人當り負担金

一六九円

地方自治法第八條第二項町となるべき普通地方公共團体は當該都道府縣の條例に定める町としての要件を具えていなければならない

第四號及び第二項の規定による都市的施設その他の都市としての要件並に町としての要件に関する條件

などを説明して研究に入つた

尚地方事務所より町村會事務局長橋本寛氏來席して町となるべき資格、町となつた場合の住民の負担などについて次のような説明があつた

橋本事務局長談

泉村は戸數の上から見ても當然町になるべき資格を充分備えていると思う隣に小名浜町あり近く市制執行すると云う運びになつて居る

泉は小名浜町の玄関であり小名濱の都市計画の中に入つている、町制を布くのは適當と思うが、只住民は町になると負擔が重くなるという考えをもつているかも知れないがそう云うことはない、色々の面に於て町たるの設備も必要になるため一時は多少重くなるかも知れないが、種々の補助金など村よりも多く下附されるので結局は住みよい町になるだけ住民の意氣も昂揚すると思う

町となつても急に人口が増加する譯でもなく、財産が増大するものでもないから別に負担が重くなると云うことはない

續いて協議の結果町制施行については渡邊村と歩調を共にして合併の上町制を布くことに協議一決今後一層研究をすることになり次回は舊正月上旬各種團体の外區長、婦人会、各班長、青年会、部落会長等の參集を求めて研究することになり午後四時半閉会した

江名鐵臨時總會

全議案滿場一致可決

江名鐵道株式會社では十三日午後一時より江名漁業協同組合会議室に於て臨時株主總會を開催した石原社長の年頭挨拶のち經過報告をなし次の議案を滿場一致にて可決した

議案第一號＝授權資本を二〇〇万株に增加するの件

第二號＝增加授權資本一二〇万株に關する新株引受權定めに關する件

第三號＝商法改正に伴う定款変更の件

第四號＝資本減少の件 拂込資本金四千萬円を一千万円減少し三千萬円とする

町税滞納に強權發動

小名濱町役場

小名濱町役場税務課では昭和二十四、五年度町税滞納者に對し不動産及電話等の差押を爲して居たが來る十七日迄に完納するよう告示勸告をなした期日迄に完納せざる場合は斷固十八日正午より役場に於て競爭入札の方法により公賣することになつた

また兼ねて納入方を慫慂して居た分に對する差押物件（動産）は十五日迄に完納せざる場合は直ちにこれら差押物件を引揚げることにした

東京都の學校を參観して

小松藤治郎

他の學校を參觀することは自己の学校をより深く檢討してよりよい学校にする大きな教育的力の養源を培うのに大いに意義がある

過般東京都港區の氷川小学校を視察したのも教師として有形無形の教養の蓄積に價値づけ得たものと信じられる、都の学校形態は土地に制約を加えられ狭隘の面積に鐵筋の三階建を余儀なくされている有様である、校庭も自然線とは縁の遠いコンクリートとなり運動場としての感じはうすく、それでも兒童達は無心に嬉戯として余念なく運動にはげんでいる姿はいづこも同じで可憐な子供の世界にのみ見られる狀景である

早速校長室に案内を受け親切な教務主任の説明により沿革は概略をつかむことが出來た、その折校長先生が見えられ温厚にして尊嚴、面接瞬間にして帝都一流の校長たる風格に接し謹嚴感に打たれた朝禮は講堂にて實施されたが柔和なメロデーが校内全体に滿ち溢れてそのメロデーに合せて教室から散々五々笑顏を浮かべながら流暢な東京辯を自由に發散させて賑やかに集合して來た、而かも講堂近くになると爽快なメロデーのために誰れ一人相談するともなしに無言の足並に變り大きな聲を誰も發することとなく各組自分の定められた位置に整列を始めた

これまでに仕上げた先生方のたゆまない努力の結晶がこのような学校生活の躾を身につけたかと思うと實に感心させられた

當番の先生の合圖により音樂がとまり校長先生の菊の詩の朗讀に始つたが何んの威壓も感じられない程融和に式が終りを告げた、と同時に又行進曲のメロデーが流れて子供達は自然に足並揃えて教室に向つて行進を開始した、視察員は全員圖書室に集合して校長さんの学校經營方針及び実際について伺つた、米國まで教育視察に洋行された經歴あるとの校長さんは學校圖書館では日本中での權威者とのことである

圖書館は明るい二階の室で光線の採り入れ、黄色の明るいカーテン、木の香も新らしい書棚、地方ではあまりみられない讀書机、個人用の贅澤な腰掛、係員の使用する重役級の机等室全体が洋風の純白な塗装と黄色のカーテンに柔かい感じがするまた窓際には校長先生がアメリカより土産に購入してきた各種の本が飾られてある、一方には兒童の圖畫の作品が貼示され全体として兒童の心理と生活に一致した環境がかもしだされ讀書慾をそゝるように巧くみに構成されていた、おそらく設備費として百五十万圓位はかゝつたものと推定された

教育は自主獨立でなければならない又講和後の教育者は自主的に裏づけられなければならないと叫ばれている今日、こうした整備された施設の中にある子供達には大きな幸福が訪づれることと思われとれと對照に自校の教育について强い責任を感じた

（小名浜第一小学校教務主任）

街の音盤

新聞のタナボタ式の懸賞廣告に應じてとんだポコペンを食つた話 植田町合町一八松本幸子さんは昨年の九月東京の某新聞に掲載された「ひばり石鹸本舗」日本一の化粧石鹸製造元と銘を打ち今賣出しの映畫小役「美空ひばり」の名当て懸賞廣告に應募したところ一等当選の通知があり賞品三越製婦人用合オーバー又は宮田製防水自轉車一台を送付するからその荷造り雑費三百五十圓を送金するようにとのことで松本さんも警視廳係員立会の上抽せん云々とあるので充分信用し先方の指定した東京芝局私書函四十四號に送金したがその後何日たつても音沙汰なし人にも云われずとれはヤラレタとあきらめていた、ところがこの程東京郵政監察局より始末書提出方の通知をうけ最初よりインチキでポコペンを喰わす計画の廣告であつたことが判つた 被害の大小はともかく棚からボタモチ式の廣告には 御用心！——

郷土の新聞
磐城日日
申込は本社又は各支局へ

時局大講演會
講和會議日本全權（元運輸大臣）
民主黨最高委員長・衆議院議員
苫米地義三先生
民主黨縣支部幹事長
縣會議員 大井川正巳氏
外隨員二名
日時及び會場
▽一月十九日午後一時 平駅着
午後三時まで 日本水素視察
午後四時まで 日水講堂講演會
午後五時まで 小名濱港視察
午後五時より 小名浜劇場講演會
湯本温泉山形屋一泊
▽一月二十日午前九時 湯本公民館講演會
午前十一時 常磐炭礦視察
午後一時 内郷町内町小学校講演會
午後六時 平市公會堂講演會
主催 民主黨福島縣支部

疊表替の好期が參りました
本場 琉球表
備後表 及
上敷 ゴザ・うすべり
其の他附屬一式等を各種取揃えて
目下特價販賣中で御座います
寒さに備えて もつとも經濟的な
煉炭及豆炭を 御使用下さい
煉炭豆炭代理店
榮屋商店
福島縣小名浜町古港 電話3番
營業品目 砂糖・疊表・食油・石鹸 紙・燐寸・荒物・雑貨 金物・陶土器・煉炭 東和かまど・藥工品

藤越の けんしょうバンビさがし

問題
藤越の屋根と店内に飾つてあるバンビの數は幾匹でしょう？
バンビは二尺（六十センチ）以上のものだけを数えて下さい
この懸賞は平本店小名浜支店共通です、どちらか一方をお選び下さい
①期日…一月十日より二十日迄
②投票券…お買上五拾円毎に一枚進呈
③賞金…三万円 壱千円宛三十名様
④発表…舊元旦（一月廿七日）本支店の店頭に掲示し尚入賞者にご通知致します
小名濱 藤越

營業部社員
小名濱在住
平市在住 若干名
年令不問履歴書持参
磐城日日新聞社

第三種郵便物認可　新聞定價一ヵ月60円 一部賣3円(月曜休刊)　磐城日日　昭和27年(1952年)1月16日(水曜日)　【第439号】

社會への首途る祝福する 小名濱町の「成人祭」

多彩な行事に一同滿悦

前日の晝頃迄續いた寒さも次第に雨と變り夜はしのつく雨となつたが佳き日を讃えてか夜來の雨もすつかり晴れあがり、久しぶりの小春日和に明けて意義ある「成人の日」を迎えた一月十五日、戸毎に若人を祝福する日章旗もまぶしいまでに鮮かにはためいていた

小名浜町では午前八時成人となつた若人達を迎えるべく第一小学校講堂は準備万端備えて定刻を待つ、午前九時式典開始迄の集合者僅かに五名、來賓は約二十名も見えているのに何かしら妙な感じを與えて刻々と時が經つ午前九時五十二分、八十五名の成人達によつて式典を開始する

國歌齊唱、次いで高木公民館長の開式の辭、水野町長の式辭續いて成人者男子一七六名代表松本孝君、女子一八〇名代表後出文子さんに成人證書の授與並に記念品の贈呈あり、來賓の祝辭は小野縣會議員先ず祝辭をかねて時間的觀念稀薄と指摘して若人達に自由と責任の限界をうながす長瀬町會議長、石井社教副議長、小泉第二青年会長、鈴木第二婦人会長等が各々お祝いの言葉をのべる、その頃成人者達の來席が激しくなつて松本、後田兩代表の答辭の頃男子約一〇〇名、女子七〇名位となる、十時四十五分式典を終了して青年祭余興に入り、第一小学校兒童の可愛いダンス、三遊亭円才師の講談は「この母にしてこの子あり」と題する名工左甚五郎仁俠の一席は長講約一時間多大な感動を與えて万來の拍手を浴びる、續いて婦人会の舞踊、青年会の獨唱BSの輕音樂、文協石井芳江氏の詩朗讀、同じく高田敎諭のヴァイオリン獨奏等、なかでも覆面士と名乘つて滿場を爆笑させた歌謠漫才は大好評を博し意義ある成人式は盛會裡に午後一時終了した

植田町に街路燈

舊の正月迄には點燈

植田町商工會(会長安島利景氏)は昨年暮より街路燈の建設を計畫し、商店街の發展は先づ街を明るくする事であり、街の美觀や防犯の一助ともなるので町議会に陳情した結果燈柱一本に對して九百円の町補助を受けることになつたが、幾多の障害につきあたりそのため數度に及ぶ部落会を開催して漸く實現する事となり、すでに四十六本のスズラン燈の建燈が出來上り舊正月迄には点燈されるものと思われる、現在は本町を中心としたものであるが將來の發展を約束されている駅前通りや台町、金畑方面でも有志間に於いて協議中であるが未だ纏らぬようである問題は道路の狹溢な点にあり、自動車の運行最も繁しい地域である關係上道路面に突出したスズラン燈の建設は交通上事故發生のおそれあり、全所は都市計畫に優先的な豫定地となつており地元の意向が一致しないため當分は実現困難と思われる兎に角町內の一部にもせよ大都市にならい町內の美化を強化したことは町發展に大きく寄與するものとして一般から賞讚されている

三九%がトラホーム

江名第一小學校で檢診

江名第一小學校では十四日午前九時より平市安田醫學博士他醫師二名を招じて兒童のトラホーム檢診を施行した結果、重トラホーム=七二名、輕トラホーム=一三三名、疑トラホーム=一一四名、結膜炎=一〇四名の全校兒童の三九%が罹病していることが判明した、そのため學校當局では各父兄に對して注意をうながすと共に善後策を講ずることになつた

湯本でレコードコンサート

湯本町公民館和樂部会では來る十九日午後六時より全館ホールに於いてレコードコンサートを開く

植田商店街の大賣出し

植田町商店街では來る二十四日より二十九日まで舊正月の年末年始にかけて大賣出しを行い二百円買上毎に福引券一枚を贈呈する

賞品は特等＝二万圓一本 一等＝タンス、二等＝疊表十枚、三等＝淸酒二升など五等まであり最下等でも石鹼、マッチ等空くじなしの大勉强振りである

磐女高生の片濱めぐり

平市磐城女子高校の社会クラブ生徒四十名は昨十五日常磐交通大型貸切バスにて午前八時から片浜名勝めぐりを行つた

百日咳で予防注射(湯本)

湯本町役場衛生係では第一回の百日咳豫防注射を本十六日午後一時から四時まで同町診療所で行い續いて第二回を三十日、第三回を二月十三日に行うが、この豫防注射は先に希望者を募つてあるが當日の申込でも注射が出來ることになつており、つとめて注射するよう係では要望している 料金は三回分で百二十円

天氣予報 15

(本日)北西のち南西の風晴れたり曇つたりの天氣から曇小雨模樣の天氣となりましよう

(海上)北西の風がやゝ强く波立ちますから小型漁船は御注意下さい

魚菜市況 14

【小名浜中央青果市場】牛蒡八〇〜九〇、さつま二五〜四〇、馬鈴薯五〇〜六〇、ねぎ四〇〜五八、大根一〇〜三〇、里いも七〇〜九〇、へら菜二〇、丸大根一〇〜三〇、たまな五〇、人蔘三〇〜四五、白菜五〇、ほうれん草九〇〜一一五、あぶらな一束二円五十錢、卵八〜八五〇

【魚市場】ひらめ八〇〇〜八八〇、いか一〇〇〜一二五、たこ一六五〜一七〇、えび一〇六〇〜一三六〇、すけそ一一〇〜一二七〇 なめた四三〇〜四六五、たら一三〇、きまつ五八〇〜六〇〇、ぎす一三〇〜一四〇、松川四五〇、はも一七五、めぬき二八〇〜三〇〇、唐人四六

「暮から正月へ 東北の奇習」⑩

かまくら

舊正月の十五日、秋田市の牛島柳町新田では、いつの頃から行われたか不明であるが、五穀の成就と子供等の無事息災を祈るために「かまくら」が行われたものといわれている、十五才になる男の子の家が宿元となり、まづ鎌倉なるものを造る、この鎌倉とは雪を積みあげた長方形の闇に藁をもつて屋根を造り中に二ヶ所の爐を置くのである、奧正面には神棚をつくり、權五郎さん(鎌倉權五郎)と稱する幣束を安置する入口には七五三繩を張り外には紙幟を立て柳の枝に五色の紙をつけたものを飾りたてる

その夜、男の子供達は鎌倉に入り爐に焚火しながら餅を燒き甘酒を汲んで夜を徹する、上座の爐には十五才になる子供等、下座の爐には年下の子供達が座つてこの順を冒すことがない

この夜使用した幣束その他の飾付けや屋根藁は田圃に持ち出して火をつける、子供等はそれをふりながら燒く 田畑の虫を追い拂すのだという

柳につけた五色の紙垂は家々に配る、家々ではそれを爐の鍵の鼻にさげておく、子供等の火難を除け壯健になるためだといわれている また「かまくら」は「雲むら」ともいう

なるか

舊正月の十五日の夜、秋田縣仙北郡生保內村では村の若者達や子供衆が二三十人から四、五十人も揃つて果樹のある家々をまわり一同果樹に向かつて

今年なるかならぬか

と問う、すると家人が出てきて

なるなる

と答え餅や酒を與える、かくして全村をめぐり歩く

昔は「今年はなるかならぬか」といつても若し家人の答がなければ、その果樹を伐り倒してしまう習があつたという

鳥追い

秋田縣平鹿郡榮村では舊正月十五日子供達が一團となつて家々の門に立ち

ホホ鳥追いだ
何時も憎い(ニックイ)
鳥は四十雀憎い
頭はつて鹽はつて鹽俵さ打込んで(ブチコンデ)鬼が島へ追つてやれ、追つてやれ

とはやしたてれば、家々では切餅又は菓子などを與える、田畑の鳥害を防ぎ穀物の豊作を祈るためであるといわれている

江戸前壽し・温い丼類
仕出し 折詰め
急募 女中小僧さん入用

供米完遂御禮
錦町
錦町役場 町長 高木武一郎
錦町農業委員會 會長 下山田大膳
錦町農業協同組合 組合長 鷺清章
農家の皆さん御苦勞様でした

印刷物の御用は……… 小名濱町渚廻 長瀬印刷所へ

寒波襲來に備え
メリヤス類の大奉仕
高 タカノ洋品店
小名浜本町 TEL338
奉仕期間＝一月十三日ヨリ十七日マデ
一割引奉仕券
磐城日日新聞社讀者優待の爲此の券持參の方に限り高野洋品店にて御買上金額の一割引を致します
磐城日日新聞社

お正月の裝いに洋裝も良いけれど
和服姿も亦!!優美てす!!
御召.銘仙.ショール.服生地類豊富
舊年末迄良い品を特價にて御務め致します
是非御來店御覽下さい
いつも新柄良品を取揃えたる店
Ⓗ 樋口呉服店
小名浜町字橋本 電話304番

間諜エルナ
間諜対間諜の僞りの戀、見えざる糸に踊るスパイ戰、戀に生きるか使命に死するか、パリーを舞台に女間諜エルナの宿命の半生を描くスパイ映画の大傑作!
17日―18日 小名浜町 磐城座

痛快無類!柔道五段の腕の冴!
情にもろくて戀に弱い、明朗白面の快男児
あれは飛騨の小天狗!!
飛騨の小天狗